

学校だより 第11号

令和7年12月10日発行



# 日々新たに

自律・尊重・創造

尼崎市立日新中学校 校長 神保 玲子



いよいよ師走に入り、今年も残すところわずかとなりました。朝晩の冷え込みも一層厳しくなり、先週は本校でも一部ですが、インフルエンザの罹患者が多く、学級閉鎖をした学級がありました。感染症の予防のため、学校では手洗い、うがい、そしてこまめな換気の励行をすすめています。2学期の締めくくりまであとわずか、ご家庭での感染症対策・健康管理へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

さて、11月の終わりに行われました「尼っ子スピーチフェスティバル」に、本校の1年生が学校を代表して出場しました。市内小中学校58校から選ばれた代表9名がそれぞれの思いを込めたスピーチを披露する中、本校の生徒は身振り手振りを交え、感情豊かな抑揚で聴衆を引きつける、非常に素晴らしい発表を見せてくれました。

言葉には、人に感動を与え、励まし、温かい気持ちにさせる力があります。その一方で、時には人を深く傷つける武器にもなってしまいうさも秘めています。自分の思いを相手に伝えることの大切さと、相手を慮り、適切な言葉を選ぶことの難しさについて学校全体で改めて考えたいと思います。

## 【2年生】トライやる・ウィーク

12月1日(月)から5日(金)までトライやる・ウィークを実施しました。トライやる・ウィークの事業は兵庫県独自の体験型の取り組みで、毎年中学2年生が地域の事業所等で5日間社会体験をします。

立花駅付近の飲食店や事業所、校区の小学校、幼稚園、保育園、近隣の老人ホーム、消防署などなど様々な事業所にお世話になり、活動を実施することができました。トライやる・ウィークは地域の事業所や関係機関、そして保護者の皆さまのご支援があつてこそ成り立っている事業です。

5日間お世話になり、ありがとうございました。

事業所の方々からは明るく元気にやってくれている、よくがんばってくれているなど、多くのお褒めの言葉をいただきました。一部ですが活動の様子を写真でご紹介します。



1週間ぶりに学校に戻ってきた2年生。事後学習ではしっかり顔を上げて静かに先生の話の聞くことができていました。様々な経験を通して、少し成長したように見えました。



## 2学期の振り返りの時期です

各学級では生徒自身が2学期の学校生活の振り返りを行っています。

また、16日(火)からは3者懇談も予定されています。特に3年生は進路決定に向けての大切な懇談の機会です。15日(月)からは公立高等学校のインターネット出願システムの本アカウント登録、出願への動きが始まります。特に3年生のみなさん、そして保護者の皆さま、ご確認よろしく願いいたします。いよいよ入試が迫ってきました。3年生の皆さんの健闘をお祈りしています。



1、2年生も年が明けたらあつという間に3学期が終わり、新学年を迎えることになります。担任との懇談を通して保護者の方も一緒に2学期を振り返っていただき、今後の学校生活や家庭学習について、ご家庭でお子様と対話をしていただきますよう、お願いいたします。

## 生徒会役員選挙への動きも始まりました。

12月12日(金)には生徒会役員選挙があります。役員選挙に向け、8日(月)に立候補者の演説会を行いました。放課後にもかかわらず、たくさんの生徒が演説を聴きにきていました。

## 12月の主な行事予定

- 9日(火) 専門委員会
- 10日(水)、11日(木) 3年生 予備懇談
- 12日(金) 生徒会役員改選・学校運営協議会
- 15日(月) 生徒朝礼
- 16日(火)～23日(火) 期末懇談
- 25日(木) 第2学期 終業式

